

放射線総合管理システム

取扱説明書

第 1. 0 版

- Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
 - インテル、Intel、Core™ 2 Duo は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。
 - Ethernet は、富士ゼロックス社の登録商標です。
 - ORACLE、オラクル、SQL*Net は、ORACLE Corporation の商標または登録商標です。
 - WindowsServer2003、WindowsXp は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
 - Excel、Access、Word、Internet Explorer (IE) は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
 - Apache および Tomcat は、The Apache Software Foundation で開発されたソフトウェアです。Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. の商標または登録商標です。
- ※ その他、本書に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示(®、TM)を付記していません。その他の社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

はじめに

本書は、放射線総合管理システムの操作方法について記載しています。

本書で説明している画面は、サンプル画面です。検索条件項目と画面表示項目は、本ソフトウェアのインストール状況により異なりますのでご了承ください。


本ソフトウェアは、放射線管理区域における従事者の登録管理、被ばく線量管理を行うソフトウェアです。


本書を読むにあたって


本書では、次の用語、及びマークを使用しています。


- | | | |
|---------|---|--|
| クリック | : | マウスポインタを目的の位置でマウスの左ボタンをすばやく1回押して離すことをいいます。本文では、「選択」として表現していることもあります。 |
| ダブルクリック | : | マウスポインタを目的の位置でマウスの左ボタンをすばやく2回押して離すことをいいます。 |

	:	実操作の手順を説明しています。
---	---	-----------------

	:	操作の結果を説明しています。
---	---	----------------

	:	注意事項を表わします。
---	---	-------------

	:	他の項目の参照を表わします。
---	---	----------------

	:	補足説明を表わします。
---	---	-------------

もくじ

1章	はじめに	2
1.1	システム画面の動作環境	2
1.2	承認処理について	3
1.3	年次更新処理について	4
1.4	制限操作について	4
2章	共通操作	5
2.1	ログイン方法	5
2.2	操作メッセージ	8
2.3	メニュー画面の操作	10
2.4	表形式画面のボタン操作	12
2.5	ログアウト方法	14
3章	従事者管理画面の操作	15
3.1	従事者の新規登録	15
3.2	ファイル取込による従事者の新規登録	18
3.3	従事者の一覧表示	21
3.4	従事者情報の詳細表示	23
3.5	従事者情報の変更・修正・削除	25
3.6	RI従事者の申請	27
3.7	RI従事者の承認	30
3.8	RI従事者の承認取消	32
3.9	従事者の登録抹消	34
3.10	ファイル取込による従事者の抹消登録	36
3.11	従事者の継続承認	39
3.12	ファイル取込による従事者の継続承認	41
4章	被ばく管理画面の操作	44
4.1	被ばく線量データの登録	44
4.2	被ばく線量データの修正・削除	46
4.3	被ばく線量の算定	48
4.4	線量計発行／未発行者の表示	50
5章	健康診断管理画面の操作	51
5.1	健康診断データの登録	51
5.2	ファイル取込による健康診断データの登録	53
5.3	健康診断データの修正・削除	56
6章	教育訓練管理画面の操作	58
6.1	教育訓練スケジュールの登録	58
6.2	教育訓練スケジュールの修正・削除	59
6.3	教育訓練スケジュールへの受講者(省略者)登録	61
6.4	教育訓練受講履歴の表示	68
7章	被ばく線量データのファイル取込	70
7.1	被ばく線量データのファイル取込	70

1章 はじめに

1.1 システム画面の動作環境

放射線総合管理システム(以下、本システム)は、Internet Explorerでの動作確認のみを行っています。
また、Internet Explorerの推奨バージョンは”9”とします。

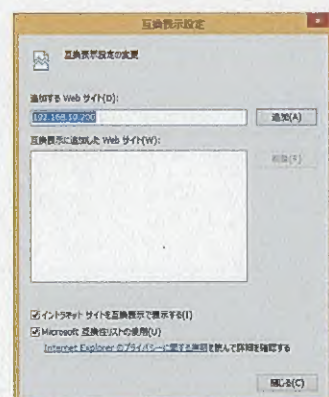
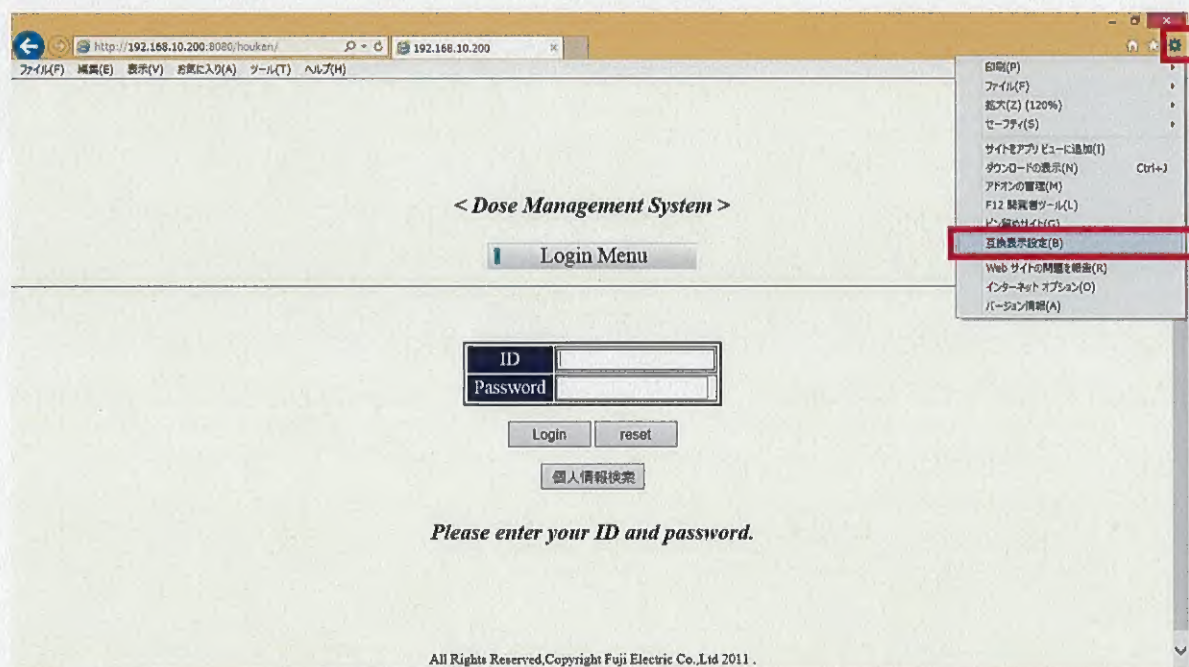
☝ Internet Explorer11を使用する場合は、互換表示設定を行ってください。

互換表示の設定は、以下の手順で行います。

📖 Internet Explorerを開き、本システムのログイン画面を表示し、ツールのアイコンをクリックして「互換表示設定」をクリックします。

➡ 以下の画面が表示されます。

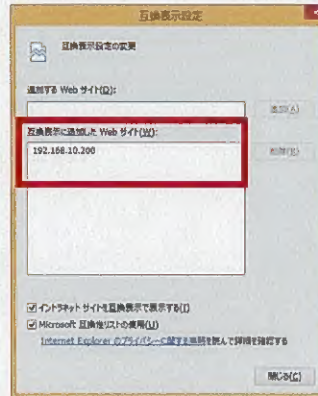
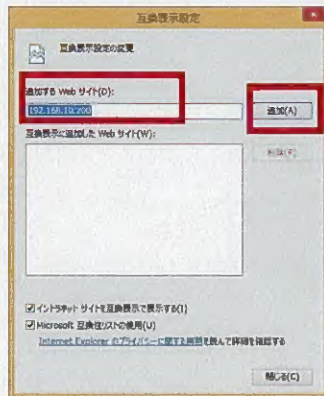
📖 ログイン画面の表示 : 「2.1 ログイン方法」を参照



④ 「追加する Web サイト」が、uas.rirc.osaka-u.ac.jpであることを確認し、「追加」ボタンをクリックします。

→ 「互換表示に追加した Web サイト」に uas.rirc.osaka-u.ac.jp が追加されます。

以上で、設定は完了となります。



1.2 承認処理について

本システムにおいて、従事者の承認は以下のようになります。



RI従事者

従事者データの登録 ⇒ 申請操作 ⇒ 承認操作



X線従事者および核燃従事者

以下の表に従い、教育訓練データ、または健康診断データの登録時に該当従事者のデータをチェックし、承認要件を満たしていれば、システムの処理にて自動で承認されます。

登録データ 従事区分	教育訓練 (立入前)	健康診断	備考
X線 (管理区域立入有り)	○	○	X線教育訓練(立入前)または健康診断のデータ登録時に、両データが存在すれば自動承認を行う。 (健康診断の有効期限は1年とします)
X線 (管理区域立入無し)	○	—	X線教育訓練(立入前)データ登録時に、自動承認を行う。
核燃	○	—	核燃教育訓練(立入前)データ登録時に、自動承認を行う。

1.3 年次更新処理について

本システムでの年次更新処理は、以下の表のようになります。

年次更新処理により、登録区分が「抹消」でない従事者は「継続」へと更新され、承認状態を「未承認」の状態にします。また、承認状態が「承認済み」以外であった従事者は、登録区分を「抹消」へと更新します。

<登録区分の年次更新>

No.	登録区分 (年次更新処理前)	登録区分 (年次更新処理後)	備考
1	新規	継続	
2	継続	継続	
3	抹消	抹消	

<承認状態の年次更新>

No.	承認状態 (年次更新処理前)	承認状態 (年次更新処理後)	備考
1	承認済み	未承認	
2	申請中	未承認	登録区分を抹消にする
3	未承認	未承認	登録区分を抹消にする
4	却下	未承認	登録区分を抹消にする

1.4 制限操作について



画面を操作する際には、以下の操作は行わないでください。以下の操作を行うと、異常が発生する場合があります。

- ・ブラウザの『戻る機能』
- ・ブラウザの『中止機能』



複数のブラウザを使用した画面操作はしないで下さい。